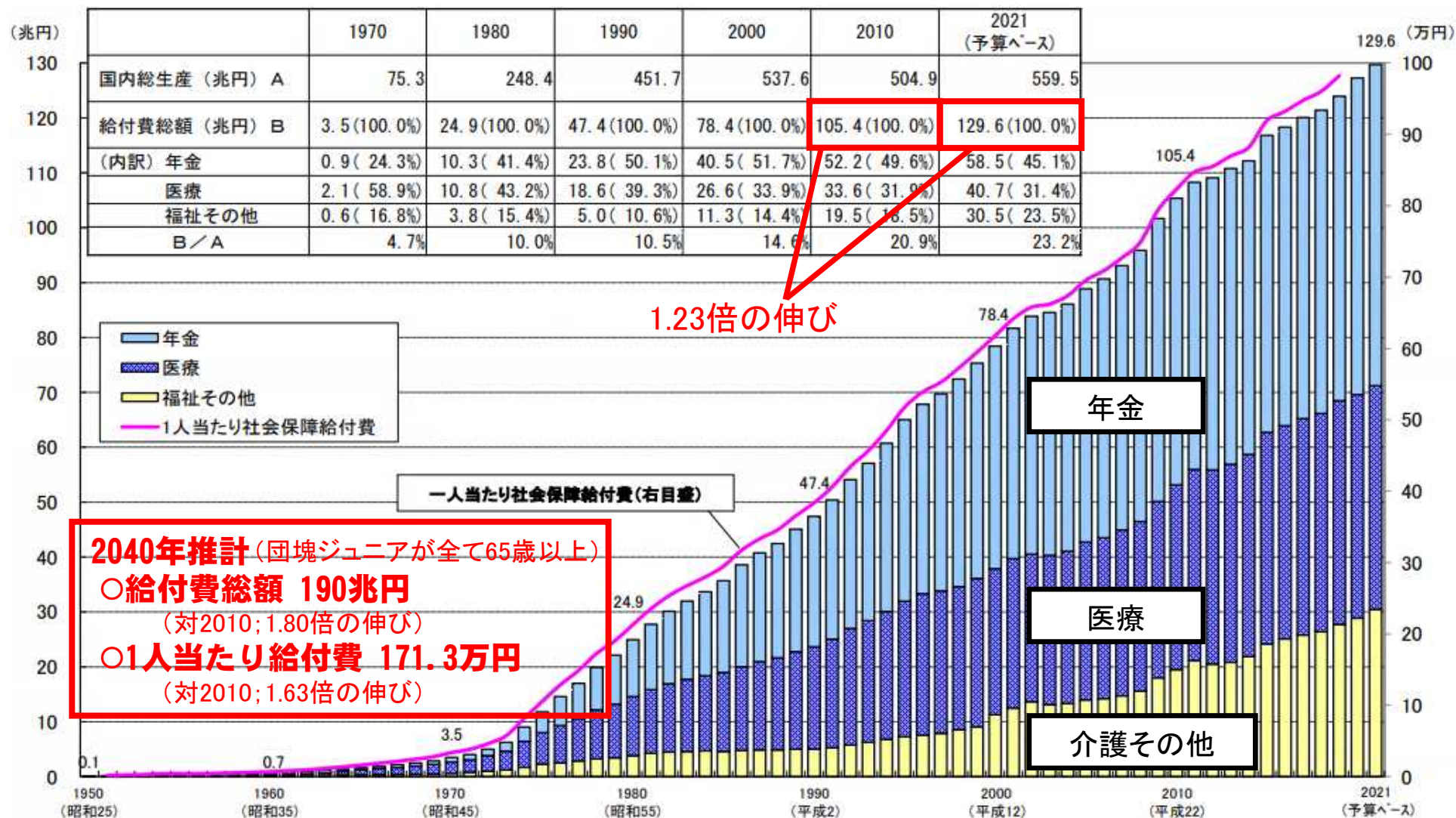


持続可能な社会保障の構築に向けて

資料6

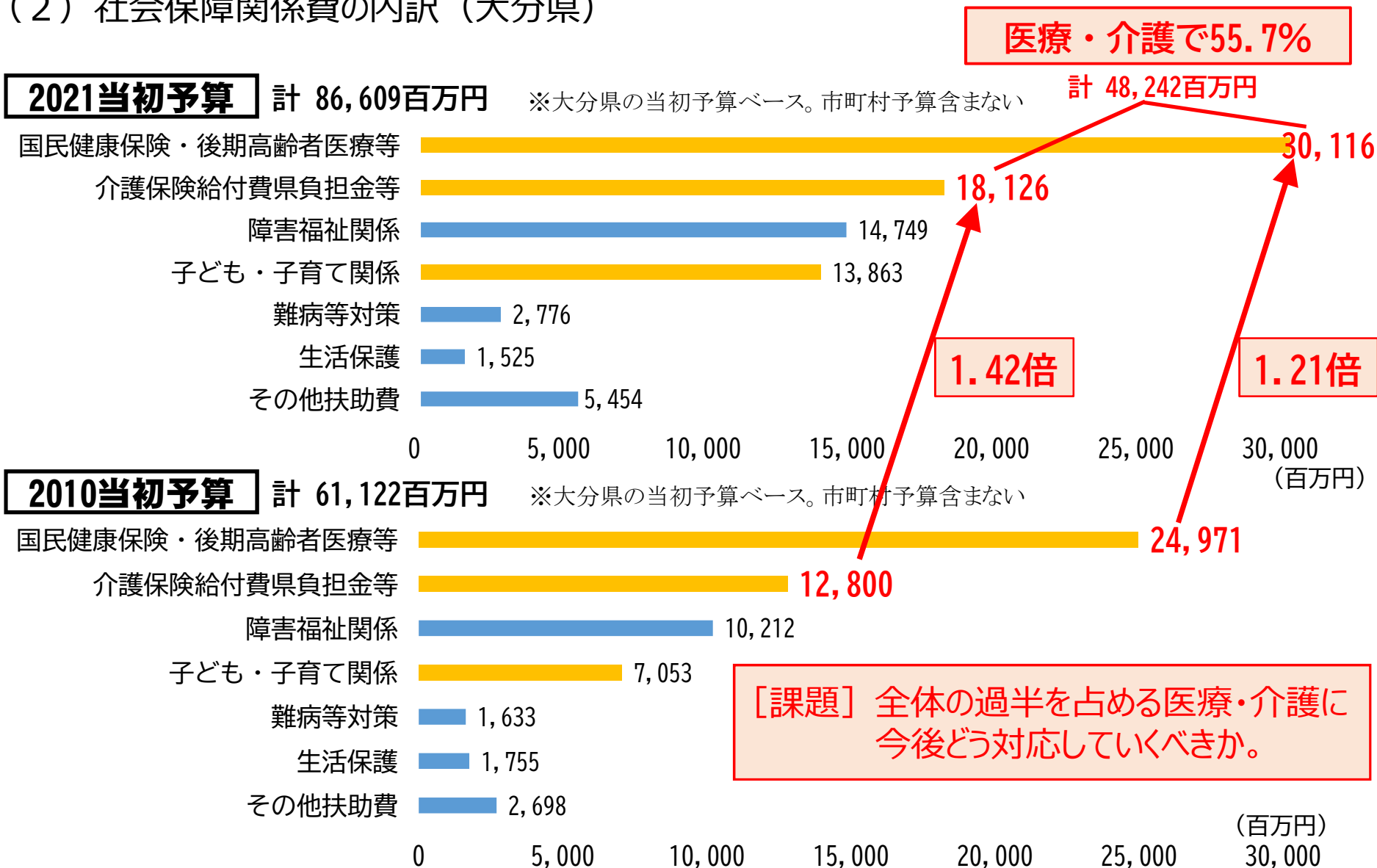
(1) 社会保障給付費の推移、見通し (国)



【出典】厚生労働省、財務省公表資料

持続可能な社会保障の構築に向けて

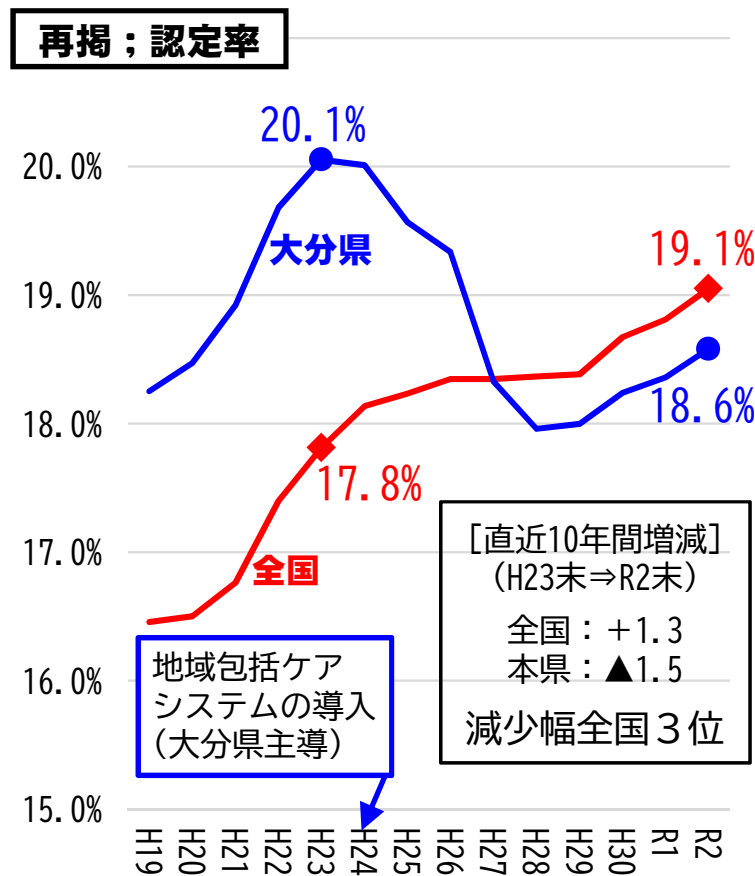
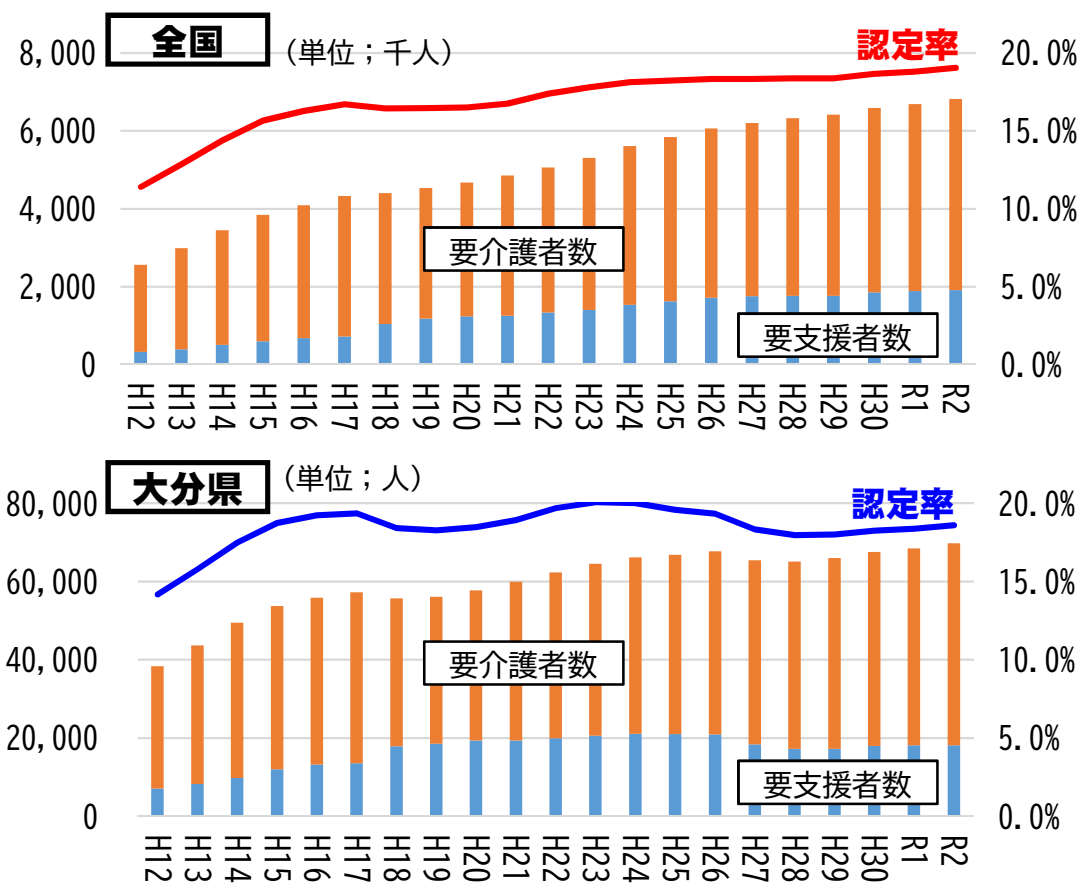
(2) 社会保障関係費の内訳（大分県）



持続可能な社会保障の構築に向けて

(3) 介護保険の認定者数、認定率の推移

・全国、本県ともに、2000年の介護保険創設以来、要支援・要介護者は増加傾向にあるものの、本県の認定率※は、2012年（H24）の「地域包括ケアシステム」の取組開始により好転、全国より低く推移



※ 認定率 = $\frac{\text{要支援者} + \text{要介護者}}{\text{65歳以上の方 (= 第1号被保険者)}}$

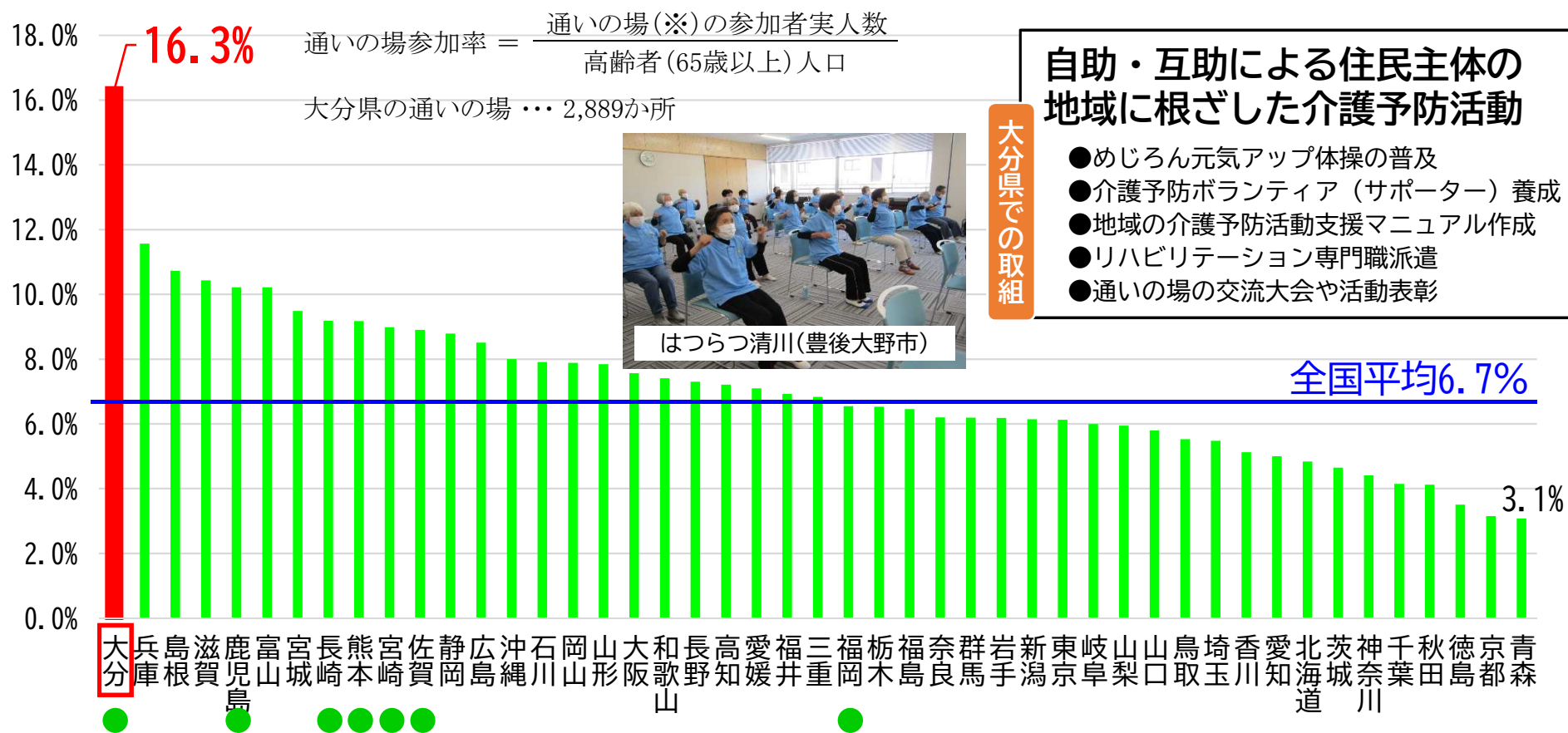
【出典】厚生労働省 介護保険事業状況報告₃

持続可能な社会保障の構築に向けて

(4) 通いの場への参加率

・本県高齢者の通いの場への参加率は、16.3%で日本一となっている。

※通いの場・・・住民主体の運営で、公民館等で介護予防活動（体操や茶話会、趣味活動等）を実施

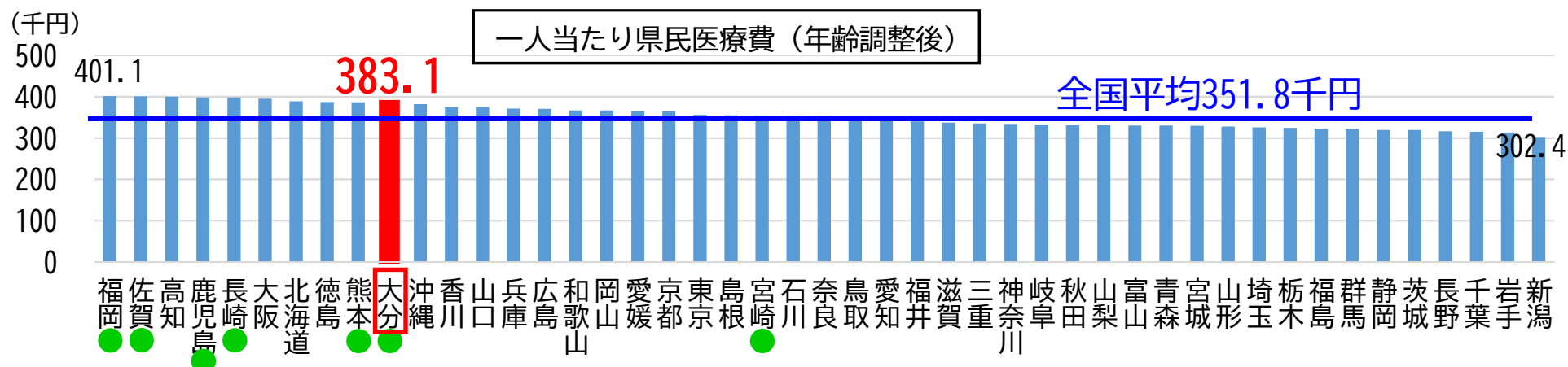
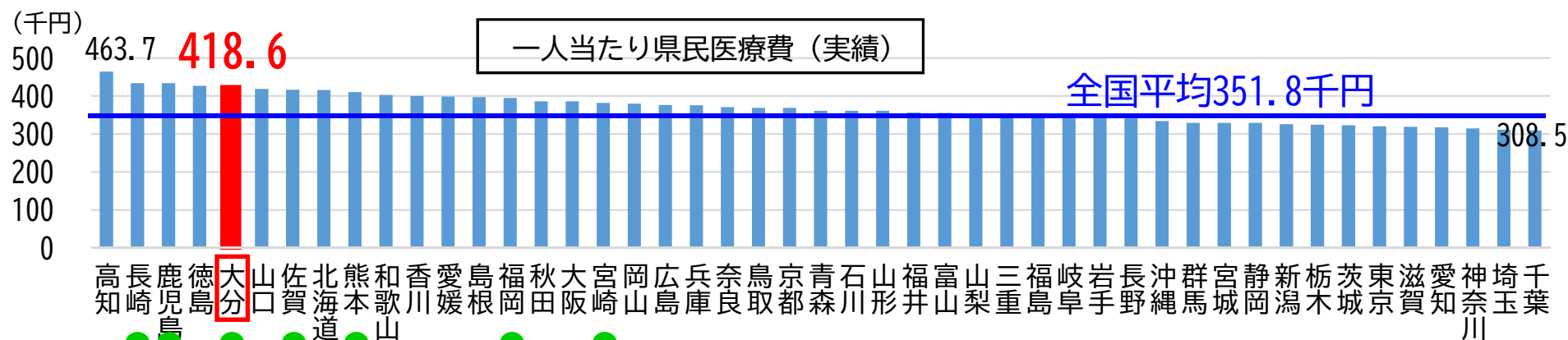


【出典】厚生労働省 令和元年度介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況に関する調査

持続可能な社会保障の構築に向けて

(5) 一人当たり県民医療費

- ・ (上表) 本県の一人当たり県民医療費は、全国で5番目(九州で3番目)に高い。
- ・ (下表) ただし、年齢調整後の一人当たり県民医療費は、全国で10番目(九州で6番目)



【出典】厚生労働省 令和元年度国民医療費、医療費の地域差分析

持続可能な社会保障の構築に向けて

大分県健康寿命 2019年時点

男性：73.72歳、全国1位
(前回2016調査：71.54歳、全国36位)

女性：76.60歳、全国4位
(前回2016調査：75.38歳、全国12位)
(2021年12月発表)

安心・活力・発展プラン
【目標】男性73.75歳、女性77.03歳 (R6年)

前倒しで1位を実現 (男性)

祝



3つの鍵

「減塩-3g」「野菜摂取350g」「歩数+1500歩」の推奨

高齢世代

生涯現役社会の構築に向け、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活が送れるよう「通いの場」や介護予防に注力(参加率16.3% 全国1位)

働く世代

働く世代が多く時間を過ごす企業と連携し、健康経営事業所を増やし、個人単位でなく「事業所ぐるみ」で健康づくりを推進(登録2,080社、認定648社) H26~

課題

- 男性ともに大きな躍進を遂げたが、順位は調査年により大きく変動
- タイムラグ(公表までに2年)があり、毎年のタイムリーな評価が困難
- 「現在、健康上の理由で日常生活に支障があるか」という質問(自覚的・主観的健康度)への回答をもとに算出されるため、県民総ぐるみの健康づくりに向け、取り組むべき課題の分析・評価に苦慮

持続可能な社会保障の構築に向けて

1. 健康寿命の新たな評価体系（健康指標）の創設

・新たに**客観的評価指標**を設け、
健康寿命の**新たな評価体系**を構築し、
評価向上施策を**市町村とともに推進**

- ✓ 客観的な指標 → 市町村毎の強み・弱みの分析が可能
- ✓ タイムラグが少ない → 毎年の評価が可能
- ✓ 県民との課題・目標の共有
→男女ともに1位にむけて**県民総ぐるみの健康づくり**へ

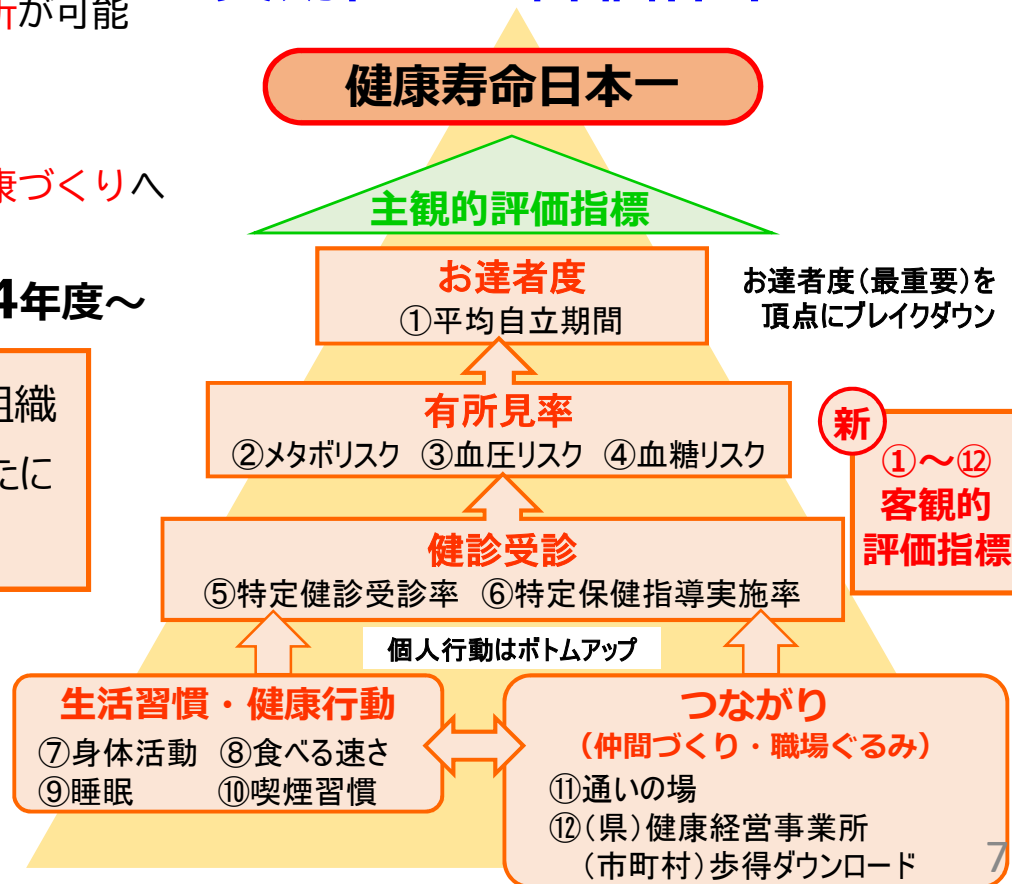
2. 市町村の優れた取組の横展開 R4年度～

・「健康寿命日本一おおいた創造会議」の下部組織として『**健康寿命延伸アクション部会**』を新たに設置・運営

- ✓ 市町村毎の**弱みを克服**するための対策を検討、市町村毎の**優れた取組や工夫**を共有
- ✓ **健康経営事業所**や**おうえん企業**とも連携「**歩得**」の活用促進も検討



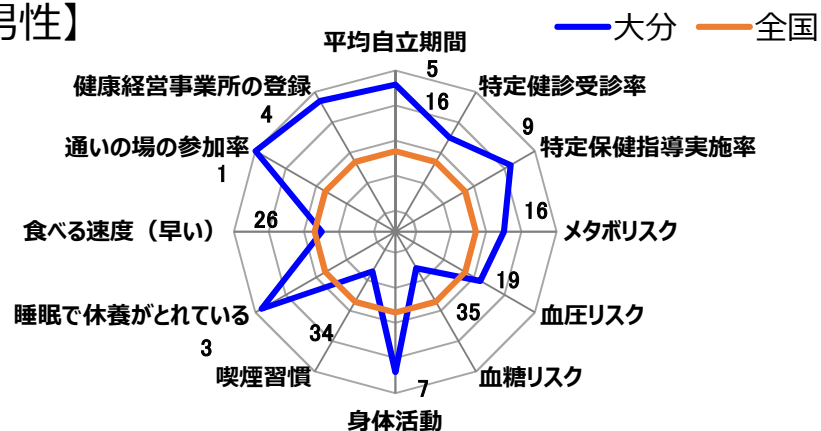
“男女とも”日本一に向けた 実効性ある評価体系へ



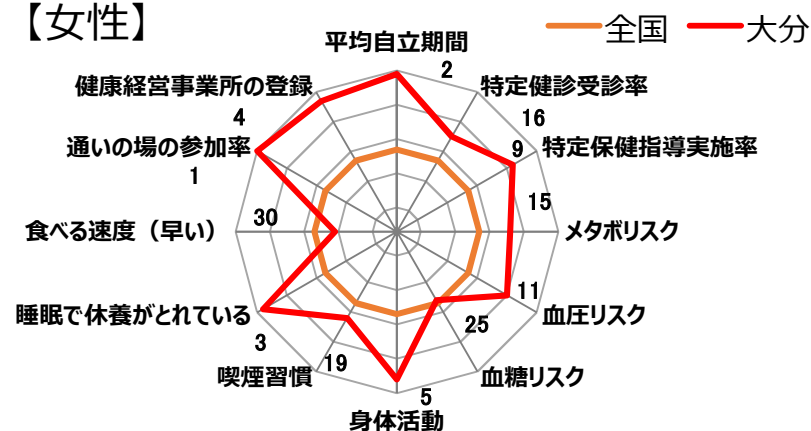
持続可能な社会保障の構築に向けて

◎ “大分県版” 健康寿命の新たな評価体系の創設（本県の現状）

【男性】



【女性】



客観的な健康指標		男性 順位	女性 順位
第2の健康寿命 お達者度の向上	1 平均自立期間 (要介護2と判定されるまでの平均期間)	5	2
有所見率の改善による 生活習慣病予防	2 メタボリスク (腹囲リスク該当かつ血圧、代謝、脂質のうち2つ以上のリスクに該当)	16	15
	3 血圧リスク (収縮期130mmHg以上、又は拡張期85mmHg以上、又は服薬)	19	11
	4 血糖リスク (空腹時血糖100mg/dl以上)	35	25
健診受診・指導による 健康状況の把握・認識	5 特定健診受診率	16	16
	6 特定保健指導実施率	9	9
生活習慣・健康行動の 改善	7 身体活動 (日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施)	7	5
	8 喫煙習慣	34	19
	9 睡眠で休養が十分とれているもの	3	3
	10 人と比較して食べる速度が速い	26	30
仲間づくり、職場ぐるみ での社会環境の改善	11 通いの場の参加率 (全体)	1	1
	12 健康経営事業所登録数 (人口10万対)	4	4

《健康指標をスコア化した全国順位》

男性			女性		
順位	都道府県	順位 スコア	順位	都道府県	順位 スコア
1	静岡県	172	1	大分県	141
2	大分県	175	2	静岡県	161
3	滋賀県	191	3	長野県	162
4	石川県	198	4	滋賀県	188
5	長野県	204	5	新潟県	204
6	新潟県	214	6	石川県	225
7	佐賀県	223	7	島根県	230
8	東京都	232	8	山形県	234
9	山形県	237	9	東京都	235
10	愛知県	251	10	兵庫県	239
10	三重県	251	10	三重県	239

持続可能な社会保障の構築に向けて

◎ “大分県版” 健康寿命の新たな評価体系の創設（市町村の現状）

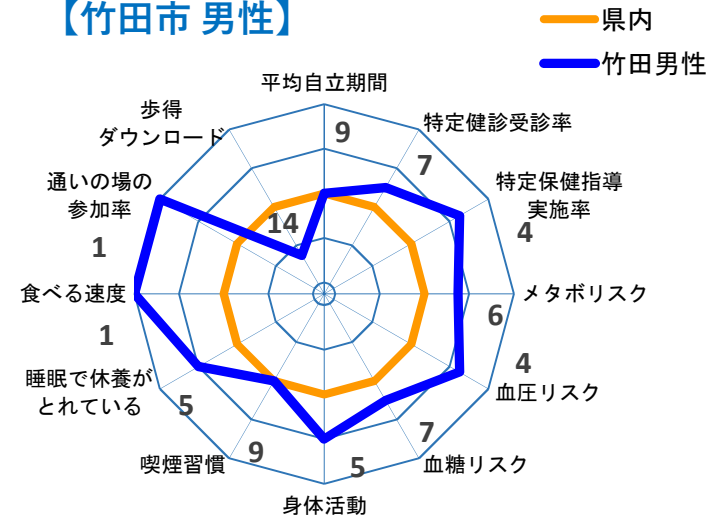
【男性】

順位	市町村	順位スコア
1	竹田市	72
2	姫島村	100
3	大分市	101
4	臼杵市	102
5	佐伯市	105
5	玖珠町	105
7	豊後高田市	107
8	九重町	111
9	中津市	112
10	杵築市	113
11	日出町	116
12	豊後大野市	120
13	日田市	124
14	津久見市	125
15	国東市	126
16	宇佐市	131
17	由布市	132
18	別府市	150

【女性】

順位	市町村	順位スコア
1	竹田市	79
2	佐伯市	84
3	九重町	94
4	玖珠町	97
5	国東市	102
6	大分市	104
7	日田市	105
8	豊後高田市	107
9	臼杵市	117
10	豊後大野市	118
11	津久見市	119
12	宇佐市	123
13	杵築市	126
14	中津市	127
15	日出町	134
16	別府市	135
17	姫島村	136
18	由布市	145

【竹田市 男性】



【竹田市 女性】

